

資 料

筑波大学構内のキンランの分布

切田 司*・上條 隆志**・中村 徹**

Distribution of *Cephalanthera falcata* in University of Tsukuba

Tsukasa KIRITA *, Takashi KAMIJO** and Toru NAKAMURA **

はじめに

キンラン (*Cephalanthera falcata* (Thunb.) Blume) は本州, 四国, 九州の山野の林内でみられる地生ランで, 40-80cm の直立した茎の先に 1 cm 程度の黄色い花を 3-12個つける (図 1)。深い筋の目立つ葉は茎を抱きあまり広がらない。本種は, 「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物-8 植物 I (維管束植物)」(環境省編, 2000), いわゆるレッドデータブックに絶滅危惧 II 類としてリストされている。これによると危険性の主要因の件数は園芸採集が圧倒的に多く, 次いで森林伐採, 土地造成となる。また本種は茨城県では絶滅危惧種に指定されていない(茨城県, 1997) もの, 近隣県である埼玉県(埼玉県, 1998), 栃木県(栃木県, 2005), 千葉県(財団法人千葉県環境財団編, 2004), 福島県(福島県, 2002) では各県のカテゴリーで絶滅危惧種や保護植物種に指定されている。



図 1 キンラン (2006年 5 月)

* 筑波大学生物資源学類 College of Agrobiological Resources, University of Tsukuba

** 筑波大学大学院生命環境科学研究科国際地縁技術開発科学専攻 Graduate School of Life and Environmental Sciences, University of Tsukuba

2002年3月から2004年10月までに筑波大学構内で行われたフロラ調査によると、構内ではシダ植物を含む維管束植物103科295属461種が確認されていて（路川ほか，2005），この中にはキンランも含まれている。本研究では筑波大学内における本種の分布を明らかにすることを目的とする。

調査地・方法

茨城県つくば市にある筑波大学構内のうち、平砂学生宿舎の南のループより北の範囲（図2）を対象として、2006年5月～7月にキンランの分布調査を行った。

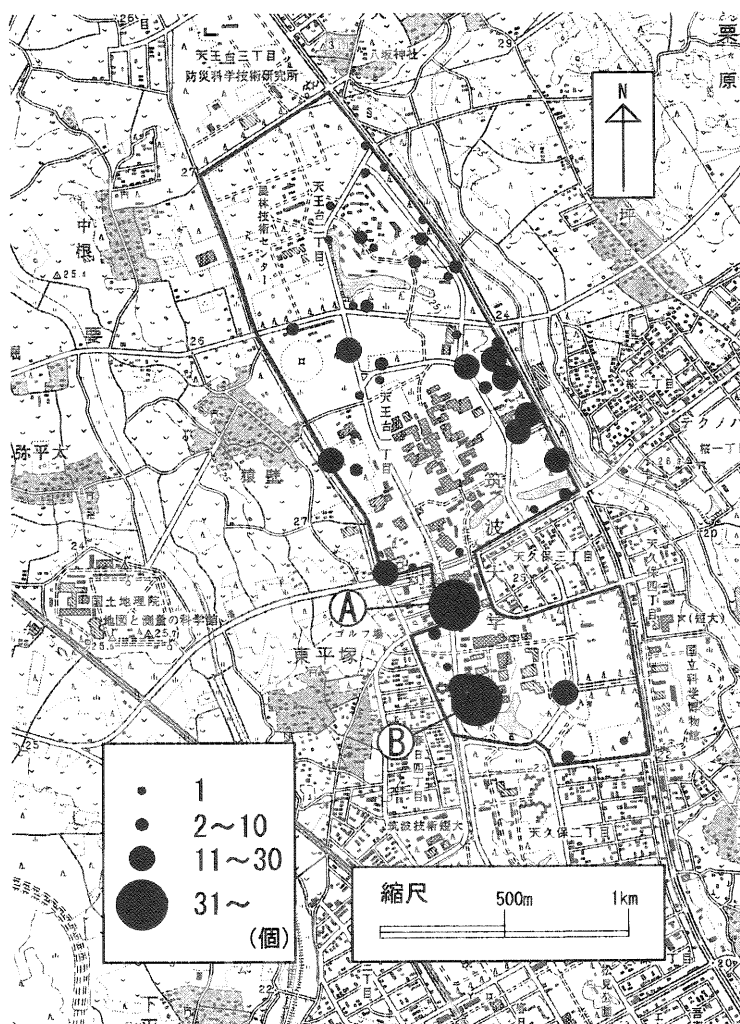


図2 筑波大学構内におけるキンランの分布

地形図は平成13年発行国土地理院1/25000地形図上郷を使用した。

結果および考察

図2に調査地域内のキンランの分布と個体数を示した。なお、花のないものや小型の個体については、キンランと識別できないものが存在したため、図2ではそれらは除いてある。キンランは44ヶ所で見つかった。10個体以下で生育している地点が31地点で過半数を占めていた。11個体以上の群生地は11ヶ所で、北から順に16個体、13個体、30個体、11個体、22個体、20個体、14個体、14個体、18個体、15個体、16個体だった。30個体以上の群生地は2ヶ所であり、図では、北からA地点、B地点として示した。

A地点は大学会館前バス停付近の歩道脇(会館側)で、街路樹としてシラカシが約5m置きに一列に植栽されている。また、街路樹から2mほど間をあけて平行にキョウチクトウが植栽されている。キンランはシラカシの根元とキョウチクトウの根元にまとまって生育していた。個体数は42であった。B地点は天久保池の北西側にある植栽された樹林帯で上層樹は池の淵がシラカシ、その外側がコナラだった。キンランがあったのはシラカシの下のみで、天久保池側の林縁で特に多かった。個体数は48であった。

A、Bの2地点はいずれも植栽地で、下刈りの管理が行われている。その他の生育地も下刈り管理が行われているところが多かった。今回の調査でキンランが構内の様々なところに分布していることが分かった。また、30個体以上の群生地は、構内に多くあるアカマツ二次林ではなく、シラカシなどの植栽地であった。本種の保全について考える上で、今後、構内における生育環境の把握が必要である。

引用文献

- 福島県 (2002) レッドデータブックふくしま、植物・昆虫類・鳥類。福島県。
- 茨城県 (1997) 茨城における絶滅のおそれのある野生生物<植物編>。茨城県環境保全課。
- 環境省編 (2000) 改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物-8 植物I (維管束植物)。財団法人自然環境研究センター。
- 路川宗夫・今井清太・野水美奈・宮田佳奈・鎌田博 (2005) 筑波大学構内の植物相2004。筑波大学農林技術センター研究報告, (18): 15-35。
- 埼玉県 (1998) さいたまレッドデータブックー埼玉県起床野生生物調査報告書 植物編一。埼玉県環境生活部自然保護課。
- 栃木県 (2005) レッドデータブックとちぎ。栃木県林務部自然環境課。
- 財団法人千葉県環境財団編 (2004) 千葉県の保護上重要な野生生物, 千葉県レッドリスト(植物編) <2004年改訂版>。千葉県環境生活部自然保護課。